

# えでぴあ

立川と語ろう 立川に生きよう

February 2021

Écoutez Bien Vol.37 No.431

2

コロナ禍だからこそ農商連携

表紙／初春の梅(国営昭和記念公園)



# 懐かしき水車小屋の響き

案内人：豊泉喜一氏

今ではその片鱗も見られませんが、かつて五日市街道に沿って砂川分水が流れ、各所に数多くの水車が水しぶきを上げて回っていました。現在の様に電力や石油などの無かった時代、水力は唯一の動力源でした。人間の食糧である米や麦は収穫後、杵や臼、石臼など人力で行っていた精米製粉などの作業を、水力を動力源として杵や臼を動かすことによって飛躍的に能率が上がり、重労働から解放されるようになりました。

砂川で最初に作られた水車は、江戸時代の中期安永6年(1777)、砂川村名主源五右衛門が自分の屋敷内に、砂川分水を使って水車を始めました。以来昭和40年頃まで、おおよそ190年ほどの間ガッタンゴットンと水しぶきを上げ回り続けました。

この後、明治3年(1870)新たに砂川一番と七番に水車がで、このうち七番の水車は前に紹介した砂川村営発電所にしようとした水車です。その後、明治中頃になると養蚕が盛んになり、砂川村に製糸工場が出来て、工場で生産された生糸を規格に合った製品に仕上げるため、水車を利用した「糸揚げ水車」が何カ所かに出来ました。しかし、製糸業の衰退と共に姿を消し、そのうち八番の水車だけは個人が買い取り、穀物用水車として営業していました。この水車は昭和20年(1945)4月、米軍の爆撃により破壊され消滅しました。

明治末期から大正時代にかけて一番、二番、五番、六番、十番の各組に共同水車が次々に出来、このうち二番の水車は鉄製でした。共同水車は水車屋として営業するのでなく、各集落の人達が必要に応じて自分で水車を動かし、自分で精麦製粉をするために作られたもので、地域の人が共同で管理運営をします。

砂川は畑作地帯で米は殆ど収穫がありませんので、大麦の「挽き割り飯」が主食でした。昭和5年(1930)生まれの私も食べたことがありませんので、今では「挽き割り飯」はどんなご飯か食べた人はいないと思います。「挽き割り飯」は大麦の皮をむき精白した粒を石臼で挽いたもので粘り気がなく、冷めるとボロボロになり味も悪かったようです。大正8年(1919)頃、精白した麦をローラーで押しつぶす「押し麦機」が普及、「押し麦」は口当たりもよく味も良かったので一気に普及し、昭和になると「挽き割り飯」はほとんど食べなくなりました。

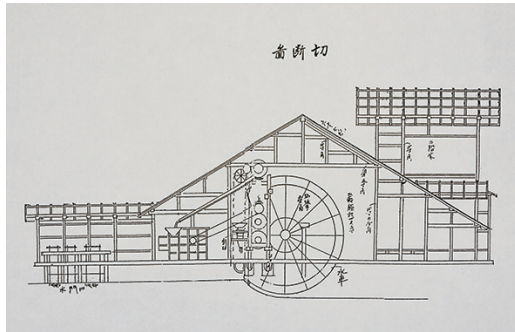
砂川の農家では正月かお盆、お祭りなど以外に米の飯を食べることは殆どありませんでした。砂川で米の飯が食べられるようになったのは、先の戦争中食料が配給制度になり、米の穫れない砂川の農家にも米の配給があつてからです。皮肉なことにそのおかげで米の飯が普通に食べられるようになったのです。

共同水車以外の一番の「重兵衛車」、三番の「玉車」、七番の「玉車(分家)」、八番の「増田水車」は営業水車で農家の依頼を受け精麦、製粉の他、カレー粉、唐辛子、ウコンや石灰など工業製品の製粉をしていた水車もありました。昭和20年の敗戦後、水がなくてもどこでも電力が使えるようになり、さらに小型の精米機が普及し、水車稼業は立ち行かなくなって、急速に姿を消しました。

今では昭和記念公園こもれびの里に、やや小型ですが水車が回っています。



砂川三番組のタマグルマ(解体中)



タマグルマ「断面図」



砂川一番組の水車(高橋水車)

# トラック業界が好き

経営トップが自らの業界を好きになる  
それが業界全体を変えていく基本

物流一筋。デジタル社会にあって、デジタルを駆使して実運送をパワーアップ。  
世の中になくはならない業界と、いつお目にかかってもしよう言い切る。  
多摩運送 星野良三会長。

——2020年はコロナで大変な年となりました。御社は創業70周年を2019年に迎えられたわけですが、コロナ前でよかったですね。

**星野** 本当によかった。2020年だったらイベントを全部中止にしなければならないところでした。

——70年の間にはいろいろなことがおありになったと思いますが、コロナ禍で会長のお仕事にも影響はおありになったのですか。

**星野** 今はもうみんなに任せていて一時より手を引いてしまっているからね。ただ車の動き、全国から集まって来る配車表、それだけは見るんです。それを見るとね、だいたい会社の状況がわかるんですよ。各営業所の数字もこちらに上がって来るから、こうして売上と利益ね、昨年比がマイナスでもコロナですから、昨年より落ちていてもまずまずかなとか。

——コロナの影響ってやはりあるんですね。

**星野** どの業種も本当に大変だと思いますよ。オイルショックとかリーマンショックとかを越えてきましたが、いつも言っているのは商売というのは需要と供給のバランスだから、景気の変動で需要は減る時もあるし増える時もある。それに合わせていけばいい。状況を見ていて仕事が減るだろうなと思ったら車の台数を先に減らしてしまうんです。——でも従業員さんがいらっしゃるわけじゃないですか。

**星野** 今はね、昔ほど簡単にはいかないかもしれないけれど、その辺は会社が我慢して従業員の生活に影響を与えないような形でやっていくのがいいんだね。

——それには会社に体力がないとできない話ですよ。多摩運送さんでは社員の方々を大切になさっている、人を大切にしているとうかがっています。何でも気さくに話せる雰囲気を大事にされているとか。

**星野** そうです。基本はコミュニケーション、従業員との話し合いです。私が人事部長だった時には月に一度各事業所の懇談会をやって、皆さんの意見を聞いていました。最初ね、入社した時に「なんていやな会社かな」と思ったことがあったんです。それはね、会社の悪口を言うんだね。それを突き詰めてみると原因はあったんだよ。それで懇談会をやったらその問題点が浮き彫りになってきて、それを改善していくと悪口がなくなってきたんだね。あなたの考え方が会社の考え方、会社の考え方はあなたの考え方と、そうやってきた。労働組合を大事にして、労働組合との話し合いを基本にやってきましたね。昭和24年に創業して、労働組合ができたのは25年だから。初代社長、私の父親ですがね、その時からこうしてきましたね。

——トラック業界の祖的な立場で業界を牽引してこられているんですね。会長は全日本トラック協会の会長もなさっていらっしゃいました。

**星野** トラック協会というのは社長さんの集まりですから、「とにかくにも社長自身がこの業界のことを好きにならなければ従業員が好きになるわけない」と言い続けてきました。あなたがまず運送業界に惚れなさいと、あなたが惚れれば従業員も惚れてくれると。運送業界は「きつい」「汚い」「危険」の3Kだと言われてきましたが、今はエアコ

ンがあり、パワーステアリングあり、ボディはウイングで上がっちゃうし、荷物はフォークリフトが来て運んでくれる。こんないい仕事はないでしょう。あなたは社長で、自身自身で自分の意思でこういう大きなトラックを動かしてその他はみんな自動でやる時代なんだ、こんないい業界はないだろう?とね。そう言われるとそうですねということになるんだね。

——確かにそうですね。昔は重い荷物を運ばなければならないイメージでした。

**星野** そう。だから今はずいぶん業界の空気が変わりましたよ。特にね、運送業の重要さというのは東日本大震災、それから熊本地震の時に痛感しました。トラックっていうのは世の中に必要なんだと特に感じましたよね。だから我々は一生懸命やらなければいけないと。東日本大震災の時は、直後に仙台に行ったんですけど、とにかく流されて何にも無いんだもの。ひどいことだったよね。

——そうでしたね。

**星野** これがその当時の手帳なんだけれど、こう書いて貼っておいたんだよ。「1に体力、2に体力、3に気力、4に智力」って。考えるのは4番目でいい。とにかく身体を動かせと。「先手必勝、現金確保」ってね。5千万円用意して営業所に何百万だか置いて、運転手には5万ずつ渡してなんてことがここに書いてある。

——その時にいろいろ気づかれたことなんでしょうね。やっぱり、まず動け、ですね。

**星野** そう! この時ね、嬉しかったのは、通常燃料は20ℓしか入れられなかったのか

な、でもガソリンスタンドで私がこういう仕事(運送)だと知っていてね、満タンにしてくれたんだよ。

——物流が大事ってわかっていらしたんですね。

**星野** あの時はいつ谷のトラック協会に泊まり込んだんだ。床に寝起きしていたんだよ。5日間くらい泊ったかな。指揮とらなきゃしょうがないから。

——ああ。この手帳に書いてありますね、11日から15日までお泊りになっていますね。

**星野** 3月11日の14時46分だったかな。立川から四ツ谷の協会まで来るのに12時間かかった。石原伸晃さんから電話があつてね、当時都知事だった石原慎太郎さんが電話に出て、「星野さん、今福島が大変なことになっている。東京は福島に大変お世話になっているのでなんとかして恩返ししたい。ただ救援物資というのは何でも持って行けばいいのではなくて、相手に必要なものを持って行かなければならないから、何が必要かわかったら立川にある東京都の基地から持って行ってくれ」と言われたんです。——会長は当時の都知事という一緒にやってきました。

**星野** そうだね。東京の空をきれいにしなきゃいけないとかね、当時多摩運送も車を替えるのとDPF(※)をつけるので1億3千万くらい使ったかな。——反対勢力もありましたでしょう。

**星野** ある時ね、石原さんが補助金申請の手続きを見に来ていてね、帰りのエレベーターの中で「あんたのおかげでうちは潰れるよ!」って怒鳴られたって(笑)、そういう

こともあったよ。

——そりゃあ、そうでしょう。各社大変な出費だったと思いますよ。でも結果的にはとても空気はきれいになりました。

**星野** トラックドライバーがね、堂々と東京を走れるようにしないといけないと思ったんでね、みんなを納得させた。正しいことは正しいんだよ。ドライブレコーダーをつけて事故と違反を減らす努力もしましたね。東京都がトラック協会に対してドライブレコーダー取り付けの補助金を出すということを決めてくれたんですが、これも石原さんが即決でね(笑)。

——トラック協会の会長と多摩運送の社長とでいらして、よく両方をなさってこられましたね。

**星野** それは、いい結果が出るという信念があったから。そのきっかけというのがタレントの風見しんごさんのお嬢さんの事故だったんですよ。あれは営業用トラックだった。その時にね、どうしても事故だけはあっちゃいけないと、その気持ちからだったね。ともかくね、60年以上やっているから、いろいろありますよ。

——トラックと共に60年、今も進行形。

**星野** そう。トラックしか知らないもの。——多摩運送さんは中国にも事業所をお持ちですよ。

**星野** 中国はもう長いですよ。20年以上ですよ。中国は、実際は難しいところなんです。

——そうらしいですね。

**星野** 合併でないと中国には進出できないんだけれど、最初の頃合併相手とうまくか

み合わなくてね、私がホテルに帰っちゃったこともあったんですよ。私は丑年なんですけれど合併相手のトップや通訳やいろいろとその丑年繋がりがあるって、さらに関係重要人物が多摩運送創業日の9月13日生まれだったり、もうこのプロジェクトはやらなきゃならないプロジェクトだったんだとね(笑)。縁というものは面白いものでね、わかり合ってしまうと早いという感じで、うちのお客さんが合併組むのに3年かかったということでしたが、うちはそんなこんなで9カ月で合併組むことができました。——会長は明治大学の自動車部で、車が大好きなのだそうですが、免許証は返納されたとか。

**星野** 68歳で返しました。今は自転車に興味でね、以前は自宅のある五日市から立川まで自転車で通勤していました。それを止めてからは自宅の周りを1時間くらい腹式呼吸して肺を鍛えながら自転車で廻ってね。歳をとるといろいろ考えるわけ。初めはロードバイク、それから電動アシスト付きで今は電動の三輪車。だから転ばないの(笑)。

## 星野良三氏

1937年3月生まれ、2021年は年男。多摩ホールディングス株式会社・多摩運送株式会社 代表取締役会長、公益社団法人全日本トラック協会 名誉会長。八王子と五日市で米問屋を営んでいた父 星野良一氏が、戦後食糧が潤沢になり配給制度がなくなる時に配給公団多摩事務所を定年退職。配給公団にあったトラック30台を払い下げてもらって1949年多摩運送を創業。良三氏は21歳で多摩運送に入社し、以来物流一筋。2017年7月に勇退するまで全日本トラック協会会長としてもよりよい物流業界実現のために尽力した。2019年秋の叙勲で旭日重光章受章。

多摩運送株式会社本社(立川市富士見町)で撮影



# 地元のを地元でいただく

## 立川の農商連携

地域の農業と関連産業の活性化こそ「地産地消」の目指すところ。  
こんな時だからこそ、一丸となって頑張りたい！

2020年11月20日、「令和2年度 立川市農産物品評会」が立川市により開催された。会場であるたましんRISURUホール地下展示室には季節の野菜、果物、花など全32品目179点が出品され、都知事賞以下各賞が選ばれた。品評会の後、出品された農産物は社会福祉協議会を通して各福祉団体に、あるいは市内の飲食店に分けられた。真っ白なカリフラワー、ギュッと目のつまったブロッコリー、大きな柿、粒よりのキウイフルーツ、ピンと立ったほうれん草…。美しく、新鮮な野菜たちは段ボールに入れられると、福祉施設や市内のホテル、あるいは飲食店の店主などの車で運ばれていき、その先で一般市民に提供されていく。例年なら品評会の後、直接一般市民に販売される品々だが、コロナ禍に人を集めることは不可能。そこで取られた措置だったが、立川の農商連携のひとつの形がここに見えた。

地場農産物が直売所に限らずいろいろな所で販売され、給食や福祉施設、観光施設、外食・中食、加工品として市内で利用、消費されていくことが、農業と関連産業を活性化していくのだろう。新鮮、安全、美味しい農産物が、もっと求めやすくなることを一般消費者も望んでいる。



左から 立川市商店街連合会 理事長 五十嵐隆夫さん、立川市産業文化スポーツ部 産業観光課長 奥野武司さん、生産者代表 金子波留之さん



品評会の後、段ボールに分けられた



| 順位 | 出品番号 | 品名      | 生産者氏名      |
|----|------|---------|------------|
| 1  | 2251 | 金時      | 金時 功成      |
| 2  | 1107 | ササマイ    | 村野 みどり     |
| 3  | 1084 | ブロッコリー  | おはよう 野島 和成 |
| 4  | 1080 | ズッキーニ   | おはよう 野島 和成 |
| 5  | 1082 | セブサ     | おはよう 野島 和成 |
| 6  | 1014 | カリフラワー  | おはよう 野島 和成 |
| 7  | 2209 | キウイフルーツ | おはよう 野島 和成 |
| 8  | 1015 | ダイコン    | おはよう 野島 和成 |
| 9  | 1053 | ニンジン    | おはよう 野島 和成 |
| 10 | 1102 | キュウリ    | おはよう 野島 和成 |
| 11 | 1172 | ハクサイ    | おはよう 野島 和成 |
| 12 | 1125 | ブロッコリー  | おはよう 野島 和成 |
| 13 | 2100 | ニン      | おはよう 野島 和成 |
| 14 | 1146 | キャベツ    | おはよう 野島 和成 |
| 15 | 1088 | パプリカ    | おはよう 野島 和成 |
| 16 | 2002 | キウイフルーツ | おはよう 野島 和成 |
| 17 | 1012 | ダイコン    | おはよう 野島 和成 |
| 18 | 1005 | ササマイ    | おはよう 野島 和成 |

特別賞受賞者一覧

| 順位 | 出品番号 | 品名      | 生産者氏名      |
|----|------|---------|------------|
| 1  | 1001 | 金時      | 金時 功成      |
| 2  | 1002 | ササマイ    | 村野 みどり     |
| 3  | 1003 | ブロッコリー  | おはよう 野島 和成 |
| 4  | 1004 | ズッキーニ   | おはよう 野島 和成 |
| 5  | 1005 | セブサ     | おはよう 野島 和成 |
| 6  | 1006 | カリフラワー  | おはよう 野島 和成 |
| 7  | 1007 | キウイフルーツ | おはよう 野島 和成 |
| 8  | 1008 | ダイコン    | おはよう 野島 和成 |
| 9  | 1009 | ニンジン    | おはよう 野島 和成 |
| 10 | 1010 | キュウリ    | おはよう 野島 和成 |
| 11 | 1011 | ハクサイ    | おはよう 野島 和成 |
| 12 | 1012 | ブロッコリー  | おはよう 野島 和成 |
| 13 | 1013 | ニン      | おはよう 野島 和成 |
| 14 | 1014 | キャベツ    | おはよう 野島 和成 |
| 15 | 1015 | パプリカ    | おはよう 野島 和成 |
| 16 | 1016 | キウイフルーツ | おはよう 野島 和成 |
| 17 | 1017 | ダイコン    | おはよう 野島 和成 |
| 18 | 1018 | ササマイ    | おはよう 野島 和成 |

優秀賞受賞者一覧



この箱には冬に珍しいトマトも



分けられた野菜を受け取る

### 〈農商連携 立川産「ぜいたくトマト」の場合〉

立川の農家はずっと以前からトマトの栽培に力を入れている。多種あるトマトの中から、今回の品評会に出品された唯一のトマト「ぜいたくトマト」を追ってみた。賞こそとらなかったが、食べてみるととても美味しい。何と言っても「トマトの味」が濃い。糖度は6度くらい。甘みも酸味もほどよくて、毎日1個食べたい味。生産者のひとり高杉晋一さんを訪ねると、ハウスへ案内してくれた。ここにある木(まさに木のよう)は約480本。養液栽培なので理論上は、一年中収穫することができるのだそうだ。生産量はそれほど多くはないが、ファーマーズセンター みのーれ立川で買うことができる。



ハウスの中は約30℃



高杉晋一さん

みのーれ立川で販売されている「ぜいたくトマト」が、例えば富士見町の和食「榎本哲也」ではこう供される。同じ食材でもお店によって姿を変えるのが地産地消の面白さ。生のまま食べるのが一番だから、まずはサラダ。ドレッシングもトマトドレッシング。シュウマイにも載せて肉料理をさっぱりと。淡雪羹でスイーツに。昆布の出汁で冬の味覚牡蠣と一緒にトマトご飯。色よし、味よしのトマト三昧！



土鍋でふんわり トマトご飯



トマトの淡雪羹 抹茶ソース



サラダのドレッシングとシュウマイ

| えくてびあんの輪                                    |                                       |
|---------------------------------------------|---------------------------------------|
| えくてびあんはリストのお店にあります。<br>今月は 曙町・羽衣町・錦町 のお店です。 |                                       |
| 曙町                                          | 三井住友銀行 立川支店 …… 522-2151               |
|                                             | レストラン サヴィニ …… 525-1662                |
|                                             | 立川献血ルーム …… 527-1140                   |
|                                             | アートルーム 新紀元 ……528-6952                 |
|                                             | MOTHERS ORIENTAL 528-0855             |
|                                             | 和食どころ 若草茶屋 …… 526-0010                |
|                                             | 三上鯉節店 ……522-3259                      |
|                                             | エフエムたちかわ ……524-0844                   |
|                                             | ビックカメラ 立川店 ……548-1111                 |
|                                             | Charcoal Dining るもん 527-3022          |
|                                             | 酒亭 玉河 …… 522-2654                     |
|                                             | 三菱東京 UFJ 銀行 立川支店 524-4121             |
|                                             | 玉屋 KITCHEN …… 595-7847                |
|                                             | ホテルエミシア 東京立川…525-1121                 |
|                                             | カフェ アバン ……527-4479                    |
|                                             | 手打ちそば しえ もと…529-5468                  |
|                                             | シンボバン …… 522-6211                     |
|                                             | 天ぶら わかやま …… 525-0222                  |
|                                             | café cocokara …… 512-7159             |
|                                             | 多摩水族館 …… 524-0288                     |
| 羽衣町                                         | 和菓子 井筒屋 …… 522-4433                   |
|                                             | すし 魚正 …… 522-3437                     |
|                                             | 園部肉店 …… 522-2901                      |
|                                             | Cut Studio SOFIA …… 528-3241          |
|                                             | レストラン いなつき …… 528-1470                |
|                                             | 立川市女性総合センター アイム 528-6801              |
|                                             | オリオン書房 ノルテ店 …… 522-1231               |
|                                             | 洋食屋 にゅうとん …… 522-3921                 |
|                                             | 額縁専門店 プリムベール …… 528-6789              |
|                                             | たましん 東立川支店 …… 524-0611                |
|                                             | ギリシャレストラン SHUPOUL 519-3923            |
|                                             | 林歯科医院 …… 522-5657                     |
|                                             | 新鮮野菜・惣菜 立川商店 …… 522-3565              |
|                                             | 本・事務用品 泰明堂 …… 522-3353                |
|                                             | 本と文具 ないとう …… 522-3677                 |
|                                             | 赤松タバコ店 …… 524-7852                    |
|                                             | BB TAKAOKA …… 521-0236                |
|                                             | まごころ銘茶 狭山園 …… 527-0146                |
|                                             | お好み焼ともんじゃ焼 こけし 526-1267               |
|                                             | そば たかや …… 595-6922                    |
| 錦町                                          | 鳥料理 くし秀 …… 522-7692                   |
|                                             | 寿司勝 …… 522-4874                       |
|                                             | イタリア料理トラットリア ドン ジェ〜 512-8735          |
|                                             | 宮地楽器 MUSIC JOY 立川南 526-1779           |
|                                             | 中国料理 五十番 …… 522-7472                  |
|                                             | 一六珈琲店 …… 527-1680                     |
|                                             | 手づくりみそ 材料専門店 北島こうじ店 524-3190          |
|                                             | new gyoza1059 餃子天国 526-2283           |
|                                             | バル アラディ …… 523-3917                   |
|                                             | CAFE SOMMEILLER …… 527-1440           |
|                                             | 中国整体院 …… 529-1088                     |
|                                             | 日本クッキングスクール …… 522-3440               |
|                                             | 元祖5本指ソックス専門店 LASANTE 540-1616         |
|                                             | ホテル日航立川 東京 …… 521-1111                |
|                                             | 美容室 アリス …… 525-1100                   |
|                                             | FALCO hair …… 528-2389                |
|                                             | N HAIR WORLD …… 523-5336              |
|                                             | 創作料理 caffe & bar 厨〜 kuriya 〜 595-7449 |
|                                             | TTM (株) …… 524-5787                   |
|                                             | Bakery Café Crown …… 526-2226         |



真如苑提供番組〈常楽我浄〉

スカパー！：529ch

スカパー！で放送の常楽我浄はスマートフォンアプリ「ivy」（無料）で視聴できます。

J:COM 多摩：11ch・111ch

放送時間については番組表をご確認ください。

[www.shinnyo-en.or.jp](http://www.shinnyo-en.or.jp)

## 街の話題

TOPICS OF TACHIKAWA

## ステージガーデン ロビーコンサート

クリスマスを前にステージガーデンでは、すばらしい演奏者による短時間のコンサートを無料で開催。お勤めの帰り、お買い物のついでにというだけでなく、最近はこのコンサートを目指して来られるお客様も。感染症対策で扉は開放、師走の冷たい空気が入ってくるロビーでしたが、心は温くなる時間でした。12月23日と新年1月3日には、立川飛行場跡地に建ったステージガーデンにちなんだ新曲「Dragonfly(赤トンボ)」が演奏され、ピアノとチェロによるエンジン音から滑走路を飛び立つ複葉機が、希望に向かって大空を滑空するイメージでヴァイオリンが奏でられました。



12月5日の様子



12月23日の様子

## 感染症対策を万全に、無事到着！

2020年11月20日に横須賀港を出発した第62次南極地域観測隊は、同12月19日に昭和基地に無事到着。2019年12月から昭和基地で観測を続けてきた第61次越冬隊が笑顔で出迎えました。えくてびあん1月号で南極観測センターの熊谷宏靖氏が、南極にコロナを持ち込まない取組みをお話しましたが、62次夏隊と61次越冬隊は2021年1月20日頃に昭和基地を出発、帰路に就きます。南極（チリ基地）にもコロナ感染が確認されたニュースは衝撃でしたが、どうぞ隊員の皆さん、ご無事で！



昭和基地に到着した橋田62次隊長（左）、竹内「しらせ」艦長（右）と、出迎えた青山61次越冬隊長（左から2番目）



62次隊員（右列）を出迎える61次越冬隊員

写真提供：国立極地研究所

## 立川のバッグメーカー STARTTSです

2015年4月号のえくてびあんでご紹介した立川のバッグメーカー「STARTTS」が、業界初のNo.1称号の三冠をゲット！嬉しいことに、そのバッグを手にとって見たり購入できるように、錦町に直営店も開かれました。ドラマにも使われるスタイリッシュなバッグ、一度お店訪問してみてはいかがでしょうか。錦町2-6-11 ウエダビル1Fです。



ショップ外観



## ありがとう、キャンベル先生！

国文学研究資料館長のロバート キャンベル先生が、任期満了で3月に館長職を退任されます。2017年からあつという間の4年間。その間何度もえくてびあんにご登場いただきました。立川市内を精力的に動かれるお姿を各所でお見かけしました。今号ではそんなお姿の一部をお写真で、立川の皆さんへのメッセージは次号に掲載予定です。



### 表紙

春を知らせる梅が枝

初春の花のひとつが梅の花。まだ寒い時期に気品ある花をつけ、歌にもよく詠まれています。花言葉の中に「忍耐」とあり、感染症がおさまらないまま新年を迎えた今に通じます。梅は「松竹梅」と称される縁起物で、その実は「三毒を断つ」とも言われます。花見の花は、いつしか梅から桜へと取って代られましたが、今年は人出を避けて、散歩の途中、堀越しにお庭の梅を見るくらいがいいかもしれません。よく「桜切る馬鹿 梅切らぬ馬鹿」と言われますが、庭木の剪定で梅は切った方がよいということ。切ったって切ったってまた美しい花を咲かせる梅のように、マスク、手洗いを愚直に励行、我慢強く粘ってこの難局を切り抜けて、それぞれにまた新たな花を咲かせていきましょう。

## かたこと

◆コロナに始まりコロナに終わった2020年でした。対応の何が正しくて何が間違っているのかわからない。いったいどうしてこんなことになっているのかもわからない。そして何よりも、いつ自分の身に危険が迫るかがわからない。見えない敵に翻弄される中、年を越し新年を迎え、えくてびあんは2021年2月号です。感染症により尊い命を落とされた方々に心よりお悔み申し上げ、最前線で働く医療関係者の皆様に深く感謝申し上げます◆怖がってばかりいたのでは、人間の生活が成り立ちません。日本の南極観測隊がどうしたら南極へウイルスを持ち込まないで済むかを考えるに考えて前進したように、もしかしたら不要な事だったと後年わかったとしても、今やれることにやり過ぎはないと考えて、それぞれが注意する。それが一番のようです。そうした上で、引込むのではなく前進する。それが立川です◆次号に掲載予定のキャンベル館長メッセージの中に「立川は風土として非常に好奇心が強く、もっといい関係が作れるのではないかというある意味余裕というか覚悟を一貫して持っているように感じた」とあります。そう、だからこそ街道も宿場もなかった農村が、交通の要衝になり商業都市になり、文化も備えてくることができたのでしょうか◆立川は元気です。どんな時も負けない心で頑張りましょう。えくてびあんも皆さんと一緒に頑張ります！

えくてびあんスタッフ一同

えくてびあん ⑨

2月号 第37巻 通巻431号

令和3年2月1日発行  
発行 有限会社えくてびあん  
〒190-0023  
東京都立川市柴崎町2-1-10 高島ビル4F  
TEL 042-528-0082 FAX 042-528-0065  
E-mail message@tamatebakonet.jp  
URL https://www.tamatebakonet.jp  
発行人 黒須 環  
企画・写真・編集 えくてびあん編集スタッフ  
デザイン 池田隆男（WATER DESIGN ASSOCIATES）  
印刷 三浦印刷株式会社・DECK C.C.

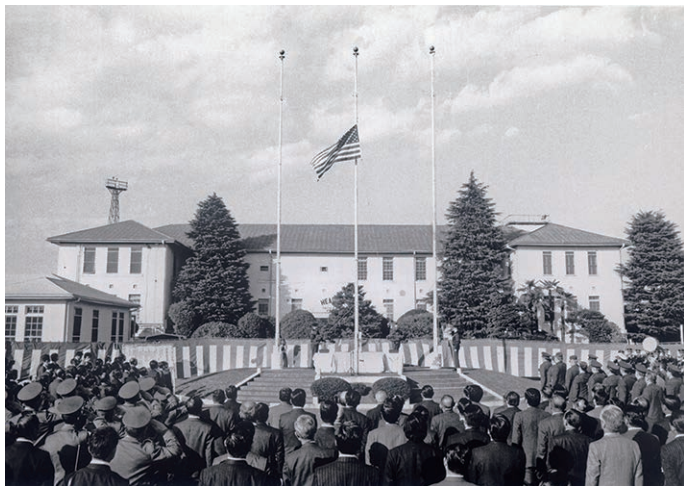
無断転載を禁じます。

※この他の街の話題は、多摩てばコネット「街情報」をご覧ください。動画でもご紹介しています。

Écoutez Bien February 2021 No.431

7

## あの旗を私にください



【昭和色 立川の風景カレンダー その15 Air Base】（写真：立川市歴史民俗資料館）

米軍の立川基地が日本に返還された 1977年11月30日、翻っていた星条旗が静かに降ろされた。オレの親父の手になる三田鶴吉さんのプロフィールにはこう書かれてある。「降下されている星条旗を見上げながら三田さんは思った。あの旗こそ32年の間、荒廃した立川を、そして復興する立川を見守り続けてきた歴史の証人ではないか。このまま放っておけば必ず散逸してしまう。なんとかあの旗をもらうことはできないだろうか。次の瞬間、『司令官、あの旗を私にください』と申し入れていたのだ。」その2日後、横田基地指令室で三田鶴吉さんは星条旗と感謝状を手にする事になる。

現在その星条旗は、鶴吉さんのお孫さんである三田花店の現社長からオレが預かっている。立川に米軍基地があったことすら知らない世代も増え、また負の遺産として語られることも少なくないが、立川基地は立川が立川であるための風景の代表的なものである。大きすぎて、広げるとたたむのが大変だが、いずれ多くの方に見ていただけるような機会を設けたい。この旗を遺してくれた三田鶴吉さんとこの旗をオレに託してくれた三田剛さんに心より感謝する次第である。